

情報ファイル

◆エール移転 保険代理店

エール(遠藤昌克社長)は3日、本社を岐阜市加納柳町から同市鹿島町7の10に移転



平屋、建築面積約180平方メートルの物件を購入して改装。広さは旧本社の約2倍となった。投資額は約2千万円。

この日は同所で関係者がテープカット。遠藤社長は「念願かなって新しい事務所に移ることができた。全ての関係者に感謝している。新生エールとしてスタートしていきたい」とあいさつした。

◆ディスクロージャー誌

東濃信用金庫は3日、2018年9月中間決算の概要を盛り込んだディスクロージャー誌Ⅱ写真Ⅱを発行した。A4



判8ページで業績のほか、上半期のトピックス、地域貢献の取り組みを掲載している。9500部を作成し、本支店で配布しているほか、ホームページでも公開している。

◆ウインターキャンペーン

大垣西濃信用金庫が3日から来年1月31日まで行う。国債や外貨定期預金などを新規で20万円以上取引した個人と投資信託定期定額などを新規で1万円以上取引した個人の先着500人に防災グッズのセットを贈る。このほか個人と個人事業主を対象に特別金利の定期預金も用意する。

◆遺産の相続冊子 中村司法書士事務所(岐阜市端詰町)は、遺産相続や遺言の手続きをまとめた「家族が後期高齢者のために 遺産の相続・遺産の分割・遺言の手続実例」Ⅱ写真Ⅱを発行した。遺言作成の留意点や自分で



遺言書を作成する方法、家族信託などについて12章に分け、同事務所所長の中村頼秋氏が執筆した。

A5判90ページで、価格は千円(税別)。同事務所で販売する。問い合わせは同事務所、電話058(2663)6859。

◆人生100年時代の起業講座 岐阜市創業支援ルーム(同市杉山町)は、17、19日の午後6時から計3回、起業講座を同ルーム事務所で開催。起業に必要なマーケティングや事業計画書の作成方法などを紹介する。参加無料で、定員5人。問い合わせ、申し込みは同ルーム、電話058(2665)2311。